



● 草の根パートナー型

平成21年度第一次補正予算による草の根技術協力事業 緊急経済危機対応-包括型採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	スリランカ
2. 事業名	紛争帰還者建築能力向上研修・復旧復興支援計画
3. 事業の背景と必要性	長期の紛争の結果、北部と東部地域はインフラや人的資源の発展が遅れ、経済開発が立ち遅れてきた。紛争後は今後の復興・開発も視野に入れた収入向上事業や帰還後の生活再建を目指した職業訓練をはじめ、仮設住宅の建設など人々の再定住に向けた中期的なシエラター分野における支援が必要とされている。
4. プロジェクト目標	紛争帰還者が建築能力向上研修により住宅建築技術を身に付け、プロジェクト地域での建築事業に従事している。
5. 対象地域	スリランカ、トリンコマリ-県ニラヴェリ郡ゴバラプラム村
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	紛争帰還者40人、研修生家族(40世帯約200人)と、公共施設2棟(300人) 合計500人
7. 期待される成果及び活動	<p>&lt;アウトプット&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研修生が住宅建設(大工・左官)に必要な基礎的知識理解しNVQ3(国家職業訓練資格)レベルの技術を身につけている</li> <li>2. 研修生がOJTにより住宅建築技術を身につけている</li> <li>3. 修了生が、建築関係の仕事の経験と機会を得ている</li> </ol> <p>&lt;活動&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 建築研修所の整備</li> <li>2. 研修カリキュラム策定、資機材等調達</li> <li>3. 研修生が基礎的知識・技術を身に付けるための研修実施</li> <li>4. OJTにより研修修了生が公共施設を建築する技術を身に付けるための研修実施</li> <li>5. 研修修了生の雇用促進のための活動</li> </ol>
8. 実施期間	2011年12月～2012年3月、2012年7月～2013年12月(2年1ヵ月)
9. 事業費概算額	49,999千円
10. 事業の実施体制	JADE-緊急開発支援機構より日本人プロジェクトマネージャー1名、現地コーディネーター1名を現地に派遣し、東部州政府、トリンコマリ-県政府・経済開発省権担当者(帰還者住宅再建計画)と連携し、事業を実施する。また、現地NGOであるセワランカと研修の実施、運営面で連携する。
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	特定非営利活動法人 JADE-緊急開発支援機構
2. 活動内容	復興開発支援、平和構築